

ではの関係です







いです。キャプテンになって、みん合でも練習したことを実践したとても嬉しかったです。次の試 ●植田達洋さん(三成小6年)



●荒木星南さん(阿井小3年) ルができるように

るようになりたいです。つながらないときは、悔しいけど、ご飯をいっぱい食べてシュー なったり、ボ ルに触れるのが楽しいー トが決めれ

自分も頑張りたいです!級生の姿を見て憧れていたのでなをまとめるのは大変だけどご !いたので、

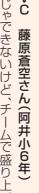
第1弾

奥出雲の未来を育む! スポーツ少年団のチカラ

奥出雲スポーツ少年団は、子どもたちの心と体を育てる大切な場です。 子どもたちが一生懸命汗を流し、技術とともに礼儀や思いやりの心を学んでいます。 今回は、3つのチームの活動にスポットを当て、それぞれが大切にしている「育成」の形をお届けします。

がりも生まれています。たくさんの方の支えや応援が プ〟では、多くの方に応援いただき、OB·OGとの繋があります。また町民体育館で開催する゛奥出雲カッ 奥出雲リアン ムの力になっています。 ムで繋いでいくという意識を育てたいという思

がります。今はチームをまとめる立場なので、もっと声ができたときはすごく嬉しいし、チーム全体で盛り上試合で点を取れたときや、練習でできなかったこと を出して、みんなが楽しくできるようにしたいです。 藤田ららさん(横田中2年)



強くしてきたので、次は思い切りやって勝ちたいです







経験が、自信や覚悟を持つ力につながって る勇気を持ち、発言して実行する力を培う。そう

いきます

ルを3回でつなぐバレーの特徴から、仲間と一緒に

機会が減っています。でも、バ

のようなチ

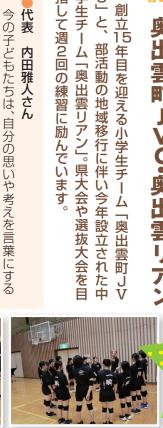
で培う。そうした。しっかりと伝え

ーツでは、伝える力が必要不可欠。

今の子どもたちは、自分の思いや考えを言葉にする

代表

内田雅人さん



学生チー C

奥出雲町

J V

C・奥出雲リ

7

指して週2回の練習に励んでいます。

創部年 活動費 練習日 連絡先 団員数 火曜(19時~20時30分)、 090-1082-8835 奥出雲町 JVC 20名 平成 23 年 1,500円/月 土曜(13時30分~16時30分) (内田) 080-4260-9361 仁多FC 19名 平成6年 1,000円/月 火曜・木曜(18時30分~20時) (影山) 水曜・木曜(18 時~ 20 時)、 080-3876-1459 奥出雲 13名 平成 13 年 20,000円/年 レッドリーブス 土曜・日曜(9時~12時) (鹿野)

奥出雲町JVC

と楽しい。今は試合になるバレーは一人じゃできな とがある。一緒に声がけをして盛り上げていきたい。前 に悔しい負け方をしたけど、スパイクやジャンプ力を 。今は試合になるとみんな声が出なくなるこ いけど、チ ムで盛り上 がる





		2	J
	今回3つのスポーツ少年団を取材して見えてきたのは、スポーツが子ども	たちに	:与
7	える影響の大きさです。努力する力、声を出す勇気、自分と向き合う姿勢、	. 仲間	月を
1	信じる心がありました。その成長の背景には、熱意を持って指導する大人	たち、	支
7	える家族、そして温かく見守る地域の存在があります。奥出雲町の未来を	担う子	ع -
	もたちが、これからも夢に向かって成長していく姿が楽しみです。		

奥出雲 野球チ

1 ツド IJ ブ

ロック進出を目指しています が在籍し、週4日の練習に励みながら、毎月の大会出場や出雲ブ 2り、「奥出雲レッドリーブス」としてスタート。現在13人の団員平成13年、仁多野球スポーツ少年団が町全体に加入範囲が広

●代表 鹿野努さん

ながら、個々の技術とチームワークの向属し、他チームとの合同試合などを重ねます。現在は女子を含む19人の団員が所FCは、小学生を中心に活動を続けてい

平成6年に発足し、今年で31年目。仁多

サッカ

チ

厶

仁多FC

上を目指しています

レーだけでなく、準備や片付け、挨拶など全てが自立への第一歩。最初はな精神の育成を手助けすることを目的に活動しています。練習中のプー番はサッカーを楽しむことですが、サッカーを通じて健康な体と健全●代表 影山直樹さん

入団してくれています。親子三代で関われるのは、長く続いたチームならいます。子どもが減っていく中でも、OBが父親になり、その子どもがまたンバーに指示ができるようになる。そうした成長や力がつくようにしてと、プレーの中で判断力がつき、ポジションのズレに気づいたり、周りのメ

いと思っています。そういう経験を、子どもたちには積ませたい自信になります。そういう経験を、子どもたちには積ませたに、勝った時に自分の努力が報われる経験は、何にも代えがたに、勝った時に自分の努力が報われる経験は、何にも代えがた 我慢や耐える力、

れからの人生を生き抜く上でとても大切。 他人の気持ちにも目を向けられるようになるんです。 行動できる姿は、 るほどです。指示を待つのではなく、 時には本当に頼もしくなり、入団時とは見違え 入団の時は小さくて幼かった子も6年生の卒団の 自分の気持ちをコン 彼らのこれからを支える力に \ | | 野球はチ ルする力は、 自ら考え ムスポ

ツなので、

●三澤伸太郎さん(亀嵩小6年)

なります

ど、工夫したりお父さんに相談して練けたりして落ち込んだこともあったけ 雰囲気を良くすることを意識して、 した。今はキャプテンとして、チームの習したことで乗り越えることができま が打てなかったり、エラ | | | | | |

拶や声 けを頑張っ



7 広報 奥出雲